


## ❁興東館柳生中学校区

### めざす子ども像


自分と郷土に誇りを持つとともに夢を持ち、かなえようとする子ども

- ・自ら考え、意欲的に取り組む子ども
- ・互いに支えあい思いやりと強い心と体を持つ子ども

### ▶興東館柳生中学校区 地域教育協議会

<b>地域・子どもの現状</b>	興東館柳生中学校区内の全世帯数は1,393世帯、人口3,281人(奈良市HPより)、校区内の小中学校の児童生徒数は145人(平成28年5月現在)である。世帯数は昨年度と変わらないが人口については118人減少している。(奈良市HPより)このことより、本校区は市内でも有数な広大な校区ではあるが、子高齢化の煽りを受ける校区である。この様な状況のなかで、地域教育力の向上のためにもより一層の地域間の連携とコミュニティーの形成は必要不可欠である。また、様々な体験や経験を通して、郷土を愛し自分たちの考えや取組を発信できる視野の広い子どもたちに育てていくためにも、小中学校との協働を通じて、地域ぐるみで子どもたちを育てていく必要がある。
<b>伸ばしたい子どもの具体的な力</b>	興東館柳生中学校区は、豊かな自然と長い歴史に支えられた伝統的な文化が息づく校区である。そのような校区で育つ子ども達に様々な体験活動を通して、校区に対する夢と誇りを持ち、自分自身の将来に向かって自己を見つめ行動する力の育成
<b>取組内容</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①興東館柳生中学校区の自然に触れ体験学習を通して豊かな心を育てる。</li> <li>②興東館柳生中学校区の歴史を学び、郷土を愛する心を育てる。</li> <li>③興東館柳生中学校区の方々と触れ合い、伝統や文化を学ぶとともに豊かな心を育てる。</li> <li>④興東館柳生中学校区の特徴を知り、校区に対する夢と誇りを育てる。</li> </ol> 

### ▶興東館柳生中学校 運営委員会

<b>学校園・子どもの現状</b>	興東館柳生中学校区の全世帯数は昨年度と変わらないが、人口は昨年より118人減少し3281人(奈良HPより)である。来年度の生徒数は今年度より10人増加し50人なるが、その後は減少する一方であり、この状況は今後も継続すると見込まれている。その様ななかで、地域教育力の向上を図るためにも、より一層の地域間の連携とコミュニティーの形成は必要不可欠となる。また、郷土を愛し自分たちの考えや取組を発信できる視野の広い子どもたちに育てていくためにも、様々な体験や経験を通して、地域と学校の協働を通じて、地域ぐるみで子どもたちを育てていく必要がある。
<b>伸ばしたい子どもの具体的な力</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仲間を認め支え合い、何事にも真剣に取り組む、自ら学び考え行動する力。</li> <li>・自分と郷土に誇りを持ち、夢を持って生きていく力。</li> </ul>
<b>取組内容</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資産や外部人材を活用し、地域の自然や伝統文化などの本物に触れる体験を通し、持続可能な社会活動について考えさせる。</li> <li>・少人数で生活している生徒たちが卒業した時、自信をもって自分の地域や中学校に誇りを持って語れることができるように、地域人材を活かした多彩で意義のある体験学習を経験させる。</li> <li>・学年を超えた全校体制で共働し、体験学習に取り組み、自主性や発表力を養う。</li> </ul> 

## ▶柳生小学校 運営委員会


<p><b>学校園・子どもの現状</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・興東館柳生中学校区となり、3年目となった。また、本年度は統合50周年を迎える記念すべき年となる。</li> <li>・全校児童数が53名という小規模な学校であるが、長い歴史と伝統を誇る柳生地区にある小学校として地域や保護者の期待に応える取組を進めている。</li> <li>・「どの子ども地域の宝、宝を磨く」を合言葉に、将来の柳生を支える人材を育てられるような特色ある教育活動を行っている。</li> </ul>
<p><b>伸ばしたい子どもの具体的な力</b></p>	<p>柳生地域の良さを知り、体験を通して自分の意見をもつ力。また、柳生の歴史や伝統を誇りに思い、その良さを周りに自信をもって伝えようとする力。</p>
<p><b>取組内容</b></p>	<p>①地域のゲストティーチャーを活用し、いろいろな体験活動を通して柳生の良さや特色を知り、柳生を愛する心を育てる。 ②学校で花や緑を育てる体験や校内環境整備等を通して豊かな心を育む。</p>



## ▶興東小学校 運営委員会

<p><b>学校園・子どもの現状</b></p>	<p>・本校校区は、水と緑豊かな自然環境の中、地元の児童の教育や学校にかける思いは大きい。また、学校への協力を惜しまない人的環境に恵まれた地域でもある。このような豊かな教育環境を最大限に活かし、様々な人とのふれあいや多様な体験を重視した学習の実践を展開させる。児童は自分自身にそして地域に誇りを持ち、視野を大きく広げ、多くの人やものから学ぶこと、そして仲間とともに高め合い、様々な場面でその成果を発揮できる力をつけてきた。</p>
<p><b>伸ばしたい子どもの具体的な力</b></p>	<p>・自主的に行動し、自分の意見を持ち、伝えたいことを周りに伝える子どもを育成し、思いやりのある心をもって相手の考えにも耳を傾けることができる力を育む。</p>
<p><b>取組内容</b></p>	<p>・総合的な学習の一環として総合「なら」科や生活科の学習の中で、地域の人材を積極的に活用し、地域の歴史や自然、文化、産業、人々のくらしや願い、知恵を多くの人から学ばせる。</p>



▶布目こども園 運営委員会	
<p><b>学校園・子どもの現状</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・過少規模園となり各学年の子どもの人数が非常に少なく子ども同士意見を出し合いさまざまな葛藤の中から折り合いをつけ育つ心身の成長が少ないように思われる。又、学校教育につながる「学び」の経験が子ども同士の中からでは限られてしまう。遊びの環境を整え子ども達がさまざまな体験を経験できるような場を地域の方々の知恵や伝統を受け継ぎ学ぶ事で育てていきたいと考える。</li> </ul>
<p><b>伸ばしたい子どもの具体的な力</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちの学びは周りの環境を整える事により「不思議だな」「挑戦してみたいな」など子どもの心が揺さぶられるような環境からと考える。その中から五感を働かせさまざまな心の葛藤を繰り返す中であきらめることのない「生き抜く力」を育てていきたいと考えている。</li> </ul>
<p><b>取組内容</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然や地域の人とのかかわりを通して心身の成長をはぐくむ。</li> <li>・地域の伝統や産業に触れ親しむ。</li> <li>・園内外の行事に参加して多くの方々とふれあい、経験を重ねていく。</li> </ul> 

▶柳生こども園 運営委員会	
<p><b>学校園・子どもの現状</b></p>	<p>こども園になり地域の子子ども達が同じ施設で教育・保育をうけることができるようになった。恵まれた自然環境の中で四季折々の生き物、植物にふれ命を大切にす気持を育むと共に、子ども達が心と体を十分に動かしていく経験ができるような環境を整えている。歴史にゆかりのある遺跡も多く地域の文化遺産に触れる機会も持っている。地域、保護者の方も園に協力的で、子ども達は地域の中で見守られながらいきいきと活動をしている。</p>
<p><b>伸ばしたい子どもの具体的な力</b></p>	<p>遊びを通して意欲や関心を持って考えたり、判断したりしながら友達と粘り強く取り組む力。 地域の伝統にふれ親しみ、園内外の行事に楽しんで参加しさまざまな人と関わりを深める。</p>
<p><b>取組内容</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方に学ぶ。</li> <li>・地域の伝統、産業にふれ親しむ</li> <li>・園内外の行事にさんかしさまざまな人と関わって楽しむ。</li> </ul> 